

V. 参考資料

1. 当日参加者アンケート

平成27年度丹波地域大学連携フォーラム アンケート（表裏ともお答えください。）

問1（参加された方みの回答）午前の部「丹波の自然有機農法の講義」について、いかがでしたか。

1 非常に良かった	2 良かった	3 どちらでもない	4 あまり良くなかった	5 良くなかった
【ご感想・ご意見等】				

問2（参加された方みの回答）午前の部「災害復興状況の見学」について、いかがでしたか。

1 非常に良かった	2 良かった	3 どちらでもない	4 あまり良くなかった	5 良くなかった
【ご感想・ご意見等】				

問3（参加された方みの回答）午前の部「前山」コミュニティでの炊き出し」について、いかがでしたか。

1 非常に良かった	2 良かった	3 どちらでもない	4 あまり良くなかった	5 良くなかった
【ご感想・ご意見等】				

問4 1)午後の部「丹波地域における学生団体の活動」をどの程度ご存じでしたか。

当てはまる番号をア欄に記入してください。

1 よく知っていた 2 少しは知っていた 3 全く知らなかった

2)活動状況報告に、興味を持っていただきましたか。当てはまる番号をイ欄に記入してください。

1非常に興味を持った 2 少し興味を持った 3 どちらとも言えない 4 あまり興味を持ってない 5 興味を持ってない

3)ウ欄に、各団体へのご意見、ご感想、アドバイス等を記入してください。

	ア	イ	ウ
①地域づくり プロジェクト (関西学院大学)			
②サンセット 12 (神戸大学)			
③にしき恋 (神戸大学)			
④里山プロモーション チーム (京都大学)			

	ア	イ	ウ
⑤歴史文化ツーリズムゼミ (神戸山手大学)			
⑥ミライの輪 (神戸親和女子大学)			
⑦丹波の自然有機農法を学ぼう (関西大学)			
⑧学生団体 Clown (立命館大学)			
⑨ (柏原高校)			

問5 午後の部のフリーディスカッションについて、いかがでしたか。

1 非常に良かった	2 良かった	3 どちらでもない	4 あまり良くなかった	5 良くなかった
【ご感想・ご意見等】				

問6 (参加された方のみ) 懇親会について、いかがでしたか。

1 非常に良かった	2 良かった	3 どちらでもない	4 あまり良くなかった	5 良くなかった
【ご感想・ご意見等】				

問7 事務局の運営は、いかがでしたか。(企画のためのアンケート、報告書の作成依頼、当日の進行など)

1 非常に良かった	2 良かった	3 どちらでもない	4 あまり良くなかった	5 良くなかった
【ご感想・ご意見等】				

問8 午前、午後を通して、フォーラムについての、ご感想・ご意見などを自由にお書きください。

--

問9 <最後に> あなたご自身について、当てはまる項目に○印を付けてください。

お住まい	篠山市内 丹波市内 兵庫県内の他市町() 県外()
ご職業	大学生・高校生・会社員・公務員・自営業・その他()
年代	10代・20代・30代・40代・50代・60代・70代以上

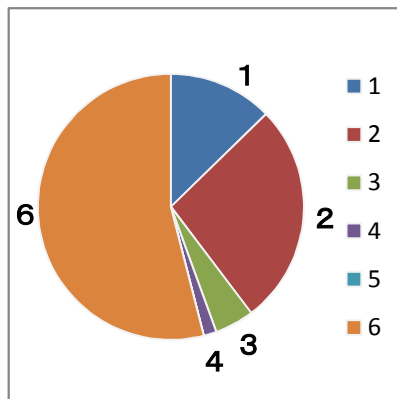
ご協力ありがとうございました。

平成27年度丹波地域大学連携フォーラム アンケート集計結果

・アンケート配布 111枚 ・回収 63枚 ・回収率56.7%

問1 「丹波の自然有機農法の講義」について。

	回答数	割合
1 非常に良かった	8	12.7%
2 良かった	17	27.0%
3 どちらでもない	3	4.8%
4 あまり良くなかった	1	1.6%
5 良くなかった	0	0.0%
6 不参加・無回答	34	53.9%

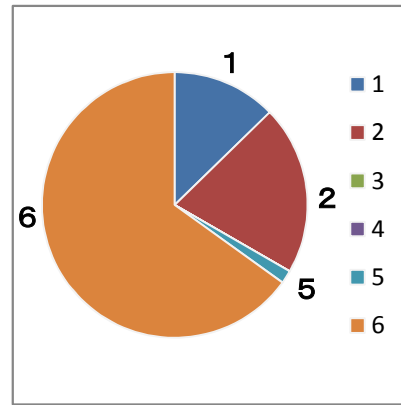


【ご感想・ご意見等】

- ・大学生の方が、田舎に来て、農業について少しでも興味をもっていただけることがうれしいです。
- ・大学では有機農法のメリット・デメリットについてよく学ぶが、実際の経験者のお話が聞けてよかった。
- ・農業については、大変興味深いので面白かったです。
神戸から篠山へ移住されたというのがすごいかっこいいです。
- ・自分の食べる野菜について深く考えたことがなかったので、勉強になりました。
- ・有機農法の利点がよくわからなかった。
- ・もう少し意見交換がしたかった。
- ・時間短いので、あまり・・・。
- ・何事も疑うことが大事だと学んだ。
- ・留学生が多いグループでグループワークをしたけれど、ブラジルやデンマークなどの野菜の話なども聞けて良かったです。
- ・全体にスピードが早かった。有機農法の良さを押しつけられた感じがした。
- ・GDなどで他大学の人の意見なども聞けて良かったです。
- ・野菜について深く考えることはなかったので、良い機会になった。
- ・普段会えない人たちと会えて良かったです。
- ・他大学の方と意見交換できていい勉強になりました。楽しかったです。
- ・自分が食べるなら有機野菜にこだわりはないが、“自分の子どもに、家族に”という意見（課題）で考えさせられた。
- ・内容は良かったです。農業は必ずしも悪いものではないと思います。
- ・自然有機農法についての考えを与えられ、将来の家族のためどのような食材を選び使うのかをしっかりと考慮しなければならないことが分かりました。
- ・様々な学生とディスカッションできておもしろかった。
- ・残留農薬がどれぐらい人体に害を及ぼすのかということ学びました。もし体験できたのなら、有機野菜と普通の野菜の食べ比べ等をしたかったです。

問2 「災害復興状況の見学」について。

	回答数	割合
1 非常に良かった	8	12.7%
2 良かった	13	20.6%
3 どちらでもない	0	0.0%
4 あまり良くなかった	0	0.0%
5 良くなかった	1	1.6%
6 不参加・無回答	41	65.1%

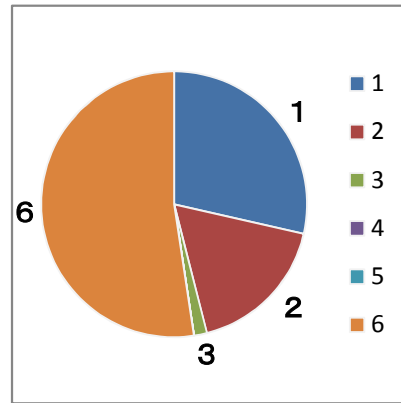


【ご感想・ご意見等】

- ・文献だけでは分からない事情の理解ができた。
- ・正直、全然知らないことだったので、兵庫県民として勉強できて良かったです。今後の復興作業も大変興味深いです。
- ・実際に現場を見ることができて良かったです。
- ・テレビの中だけでなく、実際に見ることが出来て実感が沸いた。
- ・実際に被害があった場所を訪問し、どれほどの被害であったのか、自分の目で見ることができ、復興のために何が出来るのか、考える機会になりました。
- ・災害の現場を見る機会は普段ないので、良い経験になりました。
- ・まだ復旧していない家などが残っていて、災害の大きさを感じて悲しくなりました。
- ・改めて自然災害の恐さを知った。
- ・ニュースは前やっていたが、もうやらなくなってしまっただけで災害があったことが忘れられてしまっているの、現状が知れて良かった。
- ・災害については知っていましたが、実際に見てみるとまだまだ復興していないのと感じました。
- ・川の氾濫によってどのぐらいの被害を地域に与えたのかを知りました。簡単な撤去作業を体験したかったです。

問3 「前山コミュニティセンターでの炊き出し」について。

	回答数	割合
1 非常に良かった	18	28.6%
2 良かった	11	17.5%
3 どちらでもない	1	1.6%
4 あまり良くなかった	0	0.0%
5 良くなかった	0	0.0%
6 不参加・無回答	33	52.3%



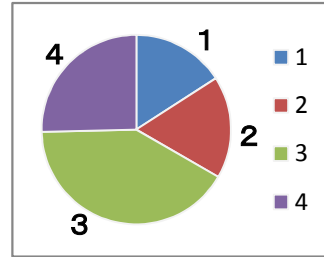
【ご感想・ご意見等】

- ・まず何よりもおいしかったし、ここで育てたものの味を感じてほしいという誇りを感じた。
- ・みんなで一緒に作ったご飯はおいしかったです。また、みんながおいしそうに食べてくれる顔を見るのも嬉しかったです。
- ・初めて会う人たちと初めて食べる地元の食材の料理は一生忘れない味です！
でも、あのスタイルは気を遣ってしまうので、最初はちょっと戸惑いました。
- ・とても良かったです。
- ・おにぎりがおいしかった。
- ・楽しく作ることが出来、またおいしかった。
- ・初めておにぎりを作りました！いい体験でした。お米の大切さを味わいました。
- ・また一つ料理の作り方を学びました。おにぎりとスープとてもおいしかった。
- ・おいしかったが、量が多すぎた。
- ・新米の、素材そのままのおいしさが味わえました！！豚汁もとってもおいしく頂きました。
- ・とてもおいしかったです。（回答数3）
- ・おにぎりや豚汁がとても美味でした。
- ・ご飯も豚汁もすごく美味しかったです。
- ・美味しかったです。たくさん持って帰ってしまっすみません・・・。
- ・おいしい地域の魅力を知れて良かったです。
- ・美味しい豚汁とおにぎりありがとうございました。
- ・丹波でとれたものでつくられた豚汁とおにぎりは最高に美味しかったです。
- ・楽しかった。
- ・ご飯おいしかったです。地元住民の方々にも提供してはどうでしょうか？

問4 学生団体について

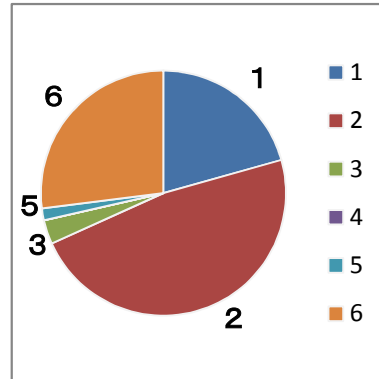
① 1) 丹波地域における「地域づくりプロジェクト(関西学院大学)」の活動を知っていたか。

	回答数	割合
1 よく知っていた	10	15.9%
2 少しは知っていた	11	17.5%
3 全く知らなかった	26	41.2%
4 無回答	16	25.4%



① 2) 「地域づくりプロジェクト(関西学院大学)」の活動状況報告に興味を持ったか。

	回答数	割合
1 非常に興味を持った	13	20.6%
2 少し興味を持った	30	47.7%
3 どちらとも言えない	2	3.2%
4 あまり興味を持たない	0	0.0%
5 興味を持っていない	1	1.6%
6 無回答	17	26.9%

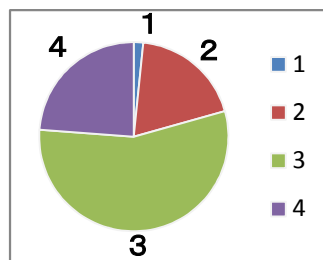


① 3) 「地域づくりプロジェクト(関西学院大学)」への、ご意見・ご感想・アドバイス等

- ・ SNS で情報を拡散してみんなに知ってもらおうとしている所が興味を持てた。
- ・ ハピネスステーションは子育て世代にとって役立つものと思った。
- ・ ハピネスキッズステーションというアイデアは、とてもいいアイデアと思った。
- ・ 子供から教育していくのはいいと思った。
- ・ できれば柏原高校を参加させてください。
- ・ 動画や映像を使っているのが良かった。
- ・ ハピネスステーションというのが気になった。
- ・ ハピネスステーションの取り組みがとても良かった。
- ・ 丹波のために一生懸命とりくんでいる。
- ・ 動画を作ってみんなに丹波のよさを伝えるのはすばらしい。
- ・ 子育てというテーマの問題はとても身近なことなので、ぜひもっともっと活動して、子育て環境が整った町にしてください。
- ・ 特に子ども班の活動に興味を持った。インタビュー映像のみでは伝えたいことがわかりにくかった。
- ・ 子育て環境は大きな問題になり、特に人口の少ない地域では難しさが増していく。その中でワークショップを通じて地域の人々と交流しながら解決していくところが面白いと思いました。
- ・ 子育てをしている親の悩みなどをきちんとアンケートしていて参考になりました。
- ・ 何かをするために何かをするというのが全体的につながっていてすごいなと思いました。
- ・ 地元の人の意見を取り入れるのは大切だと思いました。
- ・ 動画班のPV作成はとても興味があります。自分も地域の魅力発信のために動画を作っているので「こういうやりかたもあるのか」と知ることができました。
- ・ 調査、研究の範囲から徐々に出て行って下さい。期待します。
- ・ ビデオ制作の出来上がりに期待します。柏原高校との連携もヨロシク。
- ・ 子育ての環境の理想についてより詳しく説明してくれればと思います。Facebookなどに映像をアップすることを楽しみにしています。
- ・ よかった。

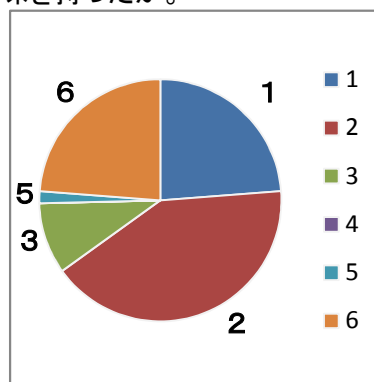
② 1) 丹波地域における「サンセット12(神戸大学)」の活動を知っていたか。

	回答数	割合
1 よく知っていた	1	1.6%
2 少しは知っていた	12	19.0%
3 全く知らなかった	35	55.6%
4 無回答	15	23.8%



② 2) 「サンセット12(神戸大学)」の活動状況報告に興味を持ったか。

	回答数	割合
1 非常に興味を持った	15	23.8%
2 少し興味を持った	26	41.3%
3 どちらとも言えない	6	9.5%
4 あまり興味を持ってない	0	0.0%
5 興味を持ってない	1	1.6%
6 無回答	15	23.8%

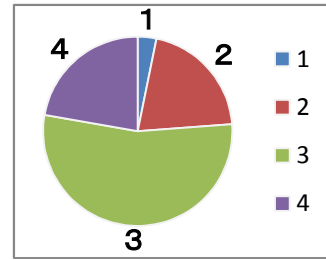


② 3) 「サンセット12(神戸大学)」への、ご意見・ご感想・アドバイス等

- ・祭りなどに参加して地域の人と交流して絆を深めることが大切だなと思いました。
- ・自分から友達に広げていくことでたくさんの人に伝統について知ってもらえるのはいい循環だと思った。
- ・お祭りから地域を盛り上げていてよかった。
- ・地域の活動に参加している所が良かった。
- ・反省をまとめるというのはやはりいいと思った。
- ・日置地区のお祭りに私も参加したいと思いました。
- ・実際に祭りに参加し、伝統行事にふれあうのはいいと思う。
- ・楽しさが伝わってくるプレゼンでした。
- ・プロジェクトの存続性の面が少し気になった。
- ・地域の人々や初めて来る人に魅力を伝えて、喜びを感じてもらえることは、私たちの団体でも同じことであると再認識しました。
- ・お祭りに参加、自分の友人などを勧誘し、参加者を増やすということが参考になった。
- ・農業体験を都会の子供が取り組めるようにすることで、外の人間を連れてきて、活性化を図ることはどうでしょうか。
- ・授業から自らの活動に変化していき、すごいなと思いました。
- ・授業ではなく「講義」話す内容はもう少しまとめてほしい. . . 。地域の方との交流が楽しそう！
- ・とても楽しそうに活動されている様子がわかりました。私自身も参加したくなりました！！
- ・地域の中(お祭など) に入って行っておられるところが良いと思います。
- ・祭への参加 担い手不足 (関わり続ける 定住)
- ・パワーポイントの文字が読みにくいと思います。今度はより簡潔な文章で、読みやすいフォントを作ればどうだろうかと思います。若者ならではの情熱をよく感じる事ができました。
- ・よかった。
- ・地元のお祭りを盛り上げていること、また、学生も地元の方も楽しめていることが良いと思った。

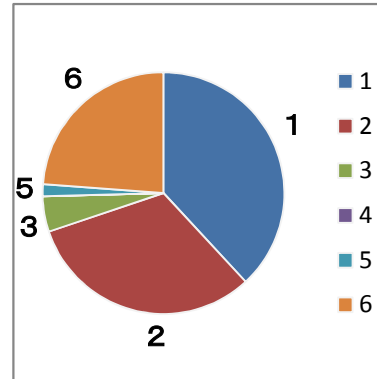
③ 1) 丹波地域における「にしき恋(神戸大学)」の活動を知っていたか。

	回答数	割合
1 よく知っていた	2	3.2%
2 少しは知っていた	13	20.6%
3 全く知らなかった	34	54.0%
4 無回答	14	22.2%



③ 2) 「にしき恋(神戸大学)」の活動状況報告に興味を持ったか。

	回答数	割合
1 非常に興味を持った	24	38.1%
2 少し興味を持った	20	31.7%
3 どちらとも言えない	3	4.8%
4 あまり興味を持ってない	0	0.0%
5 興味を持ってない	1	1.6%
6 無回答	15	23.8%

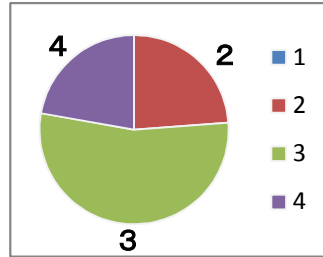


③ 3) 「にしき恋(神戸大学)」への、ご意見・ご感想・アドバイス等

- ・新しい枝豆の売り方(として)タイムトライアルという販売形態ですごく新鮮でした。
- ・生産から販売まで行っているのはすごいと思った。
- ・大学での販売がよかった。
- ・にしきに恋してみんな来いというのがおもしろかった。
- ・キャッチフレーズがおもしろいと思った。
- ・黒枝豆の大学構内での販売は、知名度UPにつながると思います。さらに続けてほしいと思います。
- ・「にしきに恋して、みんな来い」というキャッチフレーズがとてもよかった。
- ・毎週という継続の大切さ(を思った。)
- ・黒枝豆を作って販売するのは、よりよく若い人たちに地域のよさを伝えやすいと思う。
- ・“大学生”という社会的地位を利用した活動(対子どもたち)は、新しくていいことと思いました。
- ・実際に販売も行っているとのことで、その独自の販売方法などがとても興味深かった。
- ・遊休地を使って自分たちが作った黒豆を製品化して販売するときに、より地域の人とかかわるよう工夫していたところに興味をもちました。
- ・大学生との交流は、子どもにとって新鮮!!都市部での販売なども実施していて良いと思いました。
- ・毎週2年連続で活動するということが、すごく良かった。
- ・継続していくこと、それが本当に大切だと思いました。同じ人が何度も行くことにより信頼は作れるのかなと思いました。
- ・黒豆の試食やPRを兼ねたイベントで終わるのではないのでしょうか。
- ・全て自分たちの活動で成り立っていてすごいなと思いました。
- ・ボランティアすてきです。頑張ってください!
- ・実際に作って販売までやっているのは本当にすごいなと思います。
- ・新しい販売形態の提案はとてもおもしろそうなものでした。自分たちの活動に活かせるものがたくさんあったのでアイデアをいただいて帰ります。
- ・さらに継続してもらおうよう期待します。
- ・ネーミングがいいです。
- ・「大学生」という存在が田舎の子どもにとって新鮮 → なるほど!
- ・よかった。

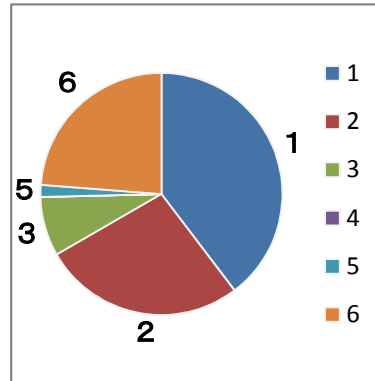
④ 1) 丹波地域における「里山プロモーションチーム(京都大学)」の活動を知っていたか。

	回答数	割合
1 よく知っていた	0	0.0%
2 少しは知っていた	15	23.8%
3 全く知らなかった	34	54.0%
4 無回答	14	22.2%



④ 2) 「里山プロモーションチーム(京都大学)」の活動状況報告に興味を持ったか。

	回答数	割合
1 非常に興味を持った	25	39.7%
2 少し興味を持った	17	27.0%
3 どちらとも言えない	5	7.9%
4 あまり興味を持たない	0	0.0%
5 興味を持っていない	1	1.6%
6 無回答	15	23.8%

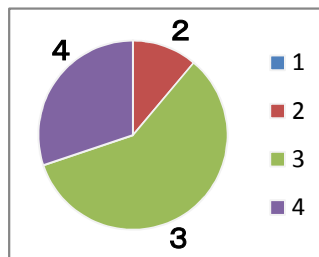


④ 3) 「里山プロモーションチーム(京都大学)」への、ご意見・ご感想・アドバイス等

- ・映像を使っていて見やすかった。
- ・昔の映像を復元することによって伝統を継承するというアイデアはなかなかないものだった。
- ・映像という今どきな方法がよかった。
- ・昔の物を動画にしているのが良かった。
- ・伝統文化の維持・復活に向けたビデオアーカイブの復元は、新しくおもしろいと思った。
- ・映像で伝えるというのは新しいツール(だと思った。)
- ・動画の内容はすごくよくて、昔の映像を復元するのも地域にとっていいことです。
- ・伝統文化の維持はとても大切なことだと私も思い、大変共感、感心するプレゼンでした。
- ・映像による文化の保存という考え方が、新しくとてもおもしろいと思った。
- ・デジタルアーカイブによって地域の過去の活動と今をつなげて交流を深めていくことが良いと思いました。
- ・映像がとってもキレイだったし、25年前のものを復活させていることがすごいと思った。
- ・人の想いを受け継ぐ意思を感じて素晴らしいと感じた。
- ・movieの作り方を参考にしたいです。
- ・映像の編集がすごく上手だなと思いました。
- ・動画すごい。全部観たいです。
- ・映像分かりやすかったです。
- ・地域の伝統を上手く伝えて行ってほしい。
- ・新(IT)と旧(伝統文化)のつながりが良かった。
- ・市の一番奥での事業として伝統文化と記録保存が一番期待したい事業です。
- ・25年前の映像をみつけてプレゼンテーションに使うのはすごいと思います。また、地域の唄をもっと聞きたいです。
- ・よかった。
- ・地域のPVをととても良いと思った。

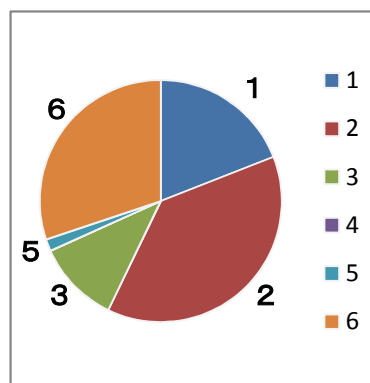
⑤ 1) 丹波地域における「神戸山手大学歴史文化ツーリズムゼミ」の活動を知っていたか。

	回答数	割合
1 よく知っていた	0	0.0%
2 少しは知っていた	7	11.1%
3 全く知らなかった	37	58.7%
4 無回答	19	30.2%



⑤ 2) 「神戸山手大学歴史文化ツーリズムゼミ」の活動状況報告に興味を持ったか。

	回答数	割合
1 非常に興味を持った	12	19.0%
2 少し興味を持った	24	38.1%
3 どちらとも言えない	7	11.1%
4 あまり興味を持たない	0	0.0%
5 興味を持っていない	1	1.6%
6 無回答	19	30.2%

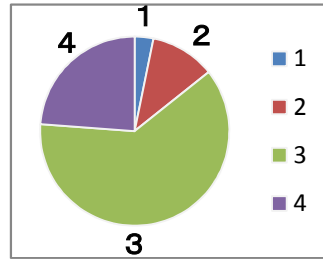


⑤ 3) 「神戸山手大学歴史文化ツーリズムゼミ」への、ご意見・ご感想・アドバイス等

- ・鹿などの特産物を使って交流を深めている事が分かりました。
- ・ジビエ料理など、あまり知られていないものを実際に食べてもらって広げることはすごいと思った。
- ・農業小学校により、小学生に農業体験をしてもらうというのはいいと思った。
- ・ジビエ料理がよかった。鹿肉イメージ調査などよく分かった。
- ・地域に積極的にかかわっている。
- ・鹿肉のアンケートは驚きました。やはり体験しないとわからないことがあるので、PRのやり方などをもっと考えていかないといけないと思いました。
- ・ジビエ料理のイメージ調査、試作を行い、良さを広めるのが良いと思った。
- ・ほとんど鹿の肉を食べたことのない人たちに鹿肉のおいしさを伝えるのはよかったと思う。
- ・プロトタイプのがすごく良いと思いました。それを主婦の方に食べてもらえたのもNice!
- ・滞在型観光という概念が興味深かった。
- ・面白い活動でよかったと思いました。
- ・Clownとは違う角度から取り組んでいておもしろい。
- ・一般的に食べられることなく終わっている鹿肉を、地域の人と工夫をし、可能性を広げておられすごく興味深いなと思いました。
- ・地域の特産品を都市部で広げるのもよいですね。
- ・一つの団体だけでなく多くの団体とつながり成果を上げている部分が高く評価できると思います。
- ・新米が好評とのこと、是非ブランド化して、販路の拡大を！農業は、とてもいいですね。
- ・篠山と丹波の機能の融合。行動力も立派でした。

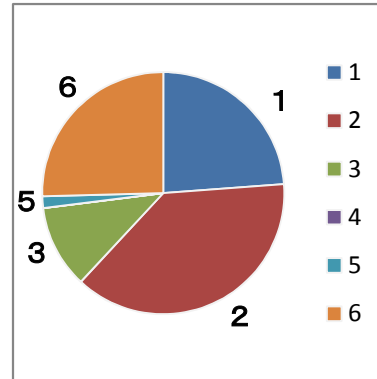
⑥ 1) 丹波地域における「学生団体ミライの輪(神戸親和女子大学)」の活動を知っていたか。

	回答数	割合
1 よく知っていた	2	3.2%
2 少しは知っていた	7	11.1%
3 全く知らなかった	39	61.9%
4 無回答	15	23.8%



⑥ 2) 「学生団体ミライの輪(神戸親和女子大学)」の活動状況報告に興味を持ったか。

	回答数	割合
1 非常に興味を持った	15	23.8%
2 少し興味を持った	24	38.1%
3 どちらとも言えない	7	11.1%
4 あまり興味を持たない	0	0.0%
5 興味を持っていない	1	1.6%
6 無回答	16	25.4%

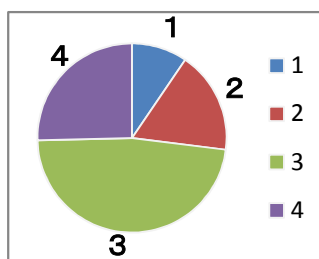


⑥ 3) 「学生団体ミライの輪(神戸親和女子大学)」への、ご意見・ご感想・アドバイス等

- ・ C A F Eなどを企画して地域の人達と交流を図っているのが良かったです。
- ・カフェをつかって、地域住民などの本音を聞きとるといいことだと思った。
- ・ C A F Eで地域の方との交流がよかった。
- ・私が住んでいる久下地区でやっていることを知らなかったなので、新しく知ることができた。
- ・カフェを開くことで、地域の声に耳を傾けるのが良いと思った。
- ・カフェを開くのは新しい考えで、ブランドを作ろうというのが現実に近づいていてすごいと思った。
- ・地域の人たちと交流したりカフェをやるのはユニークと思う。
- ・可愛いプレゼンでした。
- ・Cafeでの実際の聞き取りをしていることが、地域に密着していて良いと思った。
- ・子どもたちに地域がかかえる問題や不安を伝えて、少しでもそのことを考えさせたり知ってもらうことは大切なことだと思いました。
- ・カフェの運営をほとんど学生でやっていて、地域の人は嬉しいと思う。
- ・カフェ以降の活動の見通しに、様々な可能性がある。イベントで関われる機会がありそう。
- ・いなかでも交流の場を自らがつくりプログラムすることでおもしろいコミュニティーがうまれるんだなと、私たちの活動にすごく参考になりました。私たちもツリーハウスを建てるということで森などがある山の近くのキャンプ場だったり人があまり居ない場所が多いので共通するものがあり、色々もっと話を聞きたいなと思いました。
- ・地域と密な連携ができているのだなと思いました。
- ・お年寄りからは学ぶことが多いので、これからも頑張ってほしい。
- ・3大学が連携しているところがまずいいですね。地元と密に交流されているところが良かったです。
- ・子供と年配の方の交流場として活躍しているのがよく分かりました。
- ・いい活動をしているなあと考えた。実際に地域に駆けこんで、地元の人々の意見を聞いたりといった点がとても良く感じた。

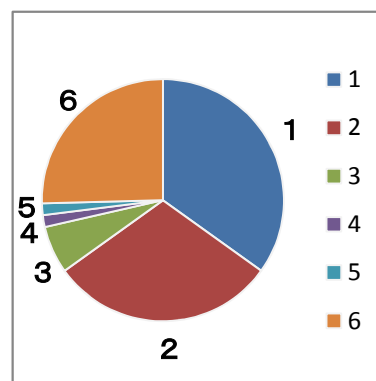
⑦ 1) 丹波地域における「丹波の自然有機農法を学ぼう(関西大学)」の活動を知っていたか。

	回答数	割合
1 よく知っていた	6	9.5%
2 少しは知っていた	11	17.5%
3 全く知らなかった	30	47.6%
4 無回答	16	25.4%



⑦ 2) 「丹波の自然有機農法を学ぼう(関西大学)」の活動状況報告に興味を持ったか。

	回答数	割合
1 非常に興味を持った	22	34.9%
2 少し興味を持った	19	30.2%
3 どちらとも言えない	4	6.3%
4 あまり興味を持ってない	1	1.6%
5 興味を持ってない	1	1.6%
6 無回答	16	25.4%

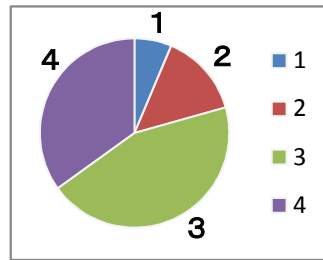


⑦ 3) 「丹波の自然有機農法を学ぼう(関西大学)」への、ご意見・ご感想・アドバイス等

- ・農業についてよく分かった。
- ・自分達でお米を作り、それを使って地元のお酒を制作して販売するのはたいへんと思った。
- ・留学生の方達が参加して日本の伝統・文化を知ってくれているのがよかった。
- ・有機農法を伝えていこうとしている所が良かった。
- ・大根チップスがとても良いと思っし、パッケージも工夫していたりして参考になった。
(小さいところにも気を配っている)
- ・私も参加したいと思った。
- ・自己で野菜やお米を作るのはすごく嬉しかったです。
- ・ステキだと思いました。私も一緒にしたいと思いました。
- ・とても面白い授業だと思う。
- ・写真を多用していたので、楽しそうな活動の様子がすごくよく伝わった。
- ・実際に体験するという事は、その地域や活動についての印象がとても残りやすく、留学生や子どもたちを巻き込んでいるところが面白いとおもいました。
- ・農薬を使うことは体にどんな影響があるのか??ということがわかりました。
- ・はじめのリノベーションの手伝いを私もしていたのですが、私たちの団体と少し通じ合う所があり、すごく面白い活動だなと思いました。次の大根チップスの方は、海外の人と一緒にという所にすごく興味を持ちました。日本の田植えの文化だったり体を実際に動かして日本の文化を伝えられていいなと思いました。
- ・古民家の話は、最近空き家も増えているので良いなと思いました。商品開発もすてきです。
- ・これから製品として出て行く部分を期待します。
- ・ダイコンチップス大変良かったです。商品化が楽しみです。酒は予約できるのでしょうか?
- ・成果を期待しています。

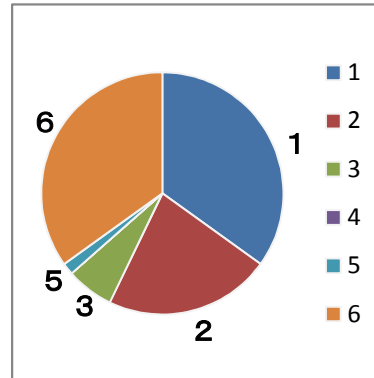
⑧ 1) 丹波地域における「学生団体Clown(立命館大学)」の活動を知っていたか。

	回答数	割合
1 よく知っていた	4	6.3%
2 少しは知っていた	9	14.3%
3 全く知らなかった	28	44.5%
4 無回答	22	34.9%



⑧ 2) 「学生団体Clown(立命館大学)」の活動状況報告に興味を持ったか。

	回答数	割合
1 非常に興味を持った	22	34.9%
2 少し興味を持った	14	22.3%
3 どちらとも言えない	4	6.3%
4 あまり興味を持ってない	0	0.0%
5 興味を持ってない	1	1.6%
6 無回答	22	34.9%

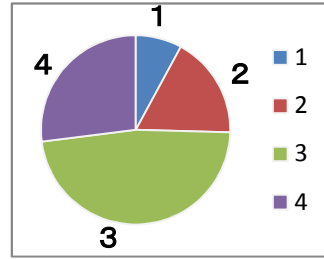


⑧ 3) 「学生団体Clown(立命館大学)」への、ご意見・ご感想・アドバイス等

- ・ ツリーハウスによって人間関係を築いているんだなと思いました。
- ・ ツリーハウスを使った地域交流はいいものだった。篠山にも作ってもらいたいと思った。
- ・ 地域の課題である木を使って作ったツリーハウスで地域の方との交流がよかった。
- ・ 丹波だけでなく滋賀などでも活動を広げている所が良かった。
- ・ 地域の人はどう関わっている？
- ・ ツリーハウスなど自然の中がかかわるというのも良いと思った。
- ・ ツリーハウスを通して、人とのつながりを広めるのは素敵だった。
- ・ 余った木材をツリーハウスにするという発想はユニークと思う。
- ・ 今後の活動範囲の拡大に期待大です。
- ・ とてもいいアイデアだと思う。頑張ってくださいね。
- ・ プロジェクトのターゲットが明確化されていて、とても良いと思った。
- ・ ツリーハウスがとってもすごかった！！全国で活動していることも参考になる。
- ・ 解体までするところ尊敬します。ツリーハウスという人を引きつけやすいから誰でも楽しめる空間をこれからも作って行って下さい。
- ・ ツリーハウスのイベントには地域の人々以外も参加できるのかどうかよくわかりませんでした。組立～解体まで全てするというのはすごいなと思いました。
- ・ ツリーハウスも魅力的ですが、それ以外の第2段も考えて下さい。
- ・ 全国展開は良いと思います。その展開の中で、関わっている地域(団体) のつながりをつくっていただければ、うれしい。
- ・ ツリーハウスは狭い範囲で！
- ・ すてきな I d e a だと思います。私もツリーハウスに遊びに行きたいです。
- ・ これからもツリーハウスを増やせていけたらいいと思いました。

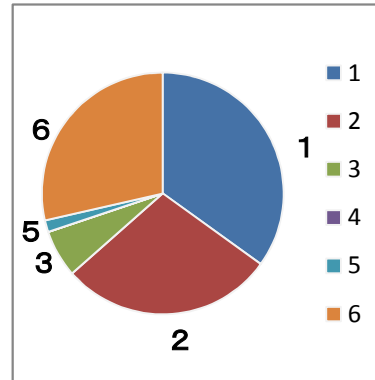
⑨ 1) 丹波地域における「知の探求コース(柏原高校)」の活動を知っていたか。

	回答数	割合
1 よく知っていた	5	7.9%
2 少しは知っていた	11	17.5%
3 全く知らなかった	30	47.6%
4 無回答	17	27.0%



⑨ 2) 「知の探求コース(柏原高校)」の活動状況報告に興味を持ったか。

	回答数	割合
1 非常に興味を持った	22	34.9%
2 少し興味を持った	18	28.6%
3 どちらとも言えない	4	6.3%
4 あまり興味を持たない	0	0.0%
5 興味を持っていない	1	1.6%
6 無回答	18	28.6%

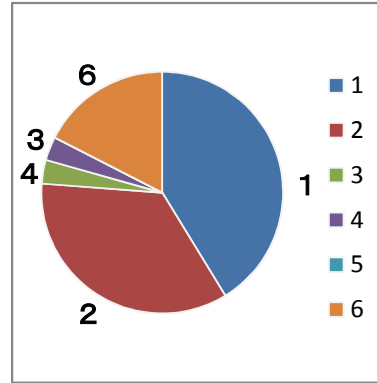


⑨ 3) 「知の探求コース(柏原高校)」への、ご意見・ご感想・アドバイス等

- ・同じ高校生とは思えないような考え方や発表の仕方を聞いてびっくりした。
- ・グローバルな視点から、地域を活性化させるのは良いアイデアだと思った。
- ・グローバルな考えで、今までより広い視点から考えられる。
- ・今後の課題に向けて頑張ってもらいたい。
- ・自分と同じ学生が地域から世界へ目を向けていて、すごいと思った。
- ・高校生が地元のために頑張っている姿はすばらしいと思う。
- ・高校生なのにすごい！堂々とした姿勢で、この先も地元の為に頑張ってもらいたいと思います。
- ・とてもきれいにまとまった発表だったと思う。いろいろなプロジェクトがあって興味深かった。
- ・活動内容が多様で、地域と結びついた活動をたくさん行って面白かった。
- ・地元の学生ならではの意見が出ていて、具体的で良かったです！
- ・大学生!?!というような活動とプレゼンが本当にすばらしかったです。若い時はなんでも出来ることを再確認できました。
- ・すごく難しいことを行われており、本当にすごいなと思いました。
- ・高校生チョーイケてる！がんばれ！
- ・色んな場面での活動が見られて良かったです。
- ・私たちが行っている活動ととても似ていて、参考になりました。高校生パワーでもっとがんばってください！
- ・今後丹波に帰ってきて色々と行動する原動力になって下さい。
- ・バツグンでした。レベル高すぎ。未来の丹波市に是非とも元気をあたえて。
- ・発表非常に立派。男子も後の発表をした女子もvery good！
- ・皆はしっかりとすてきなプレゼンテーションができてよかったです。
- ・プレゼンがとても上手だった。

問5 午後の部のフリーディスカッションについて。

	回答数	割合
1 非常に良かった	26	41.3%
2 良かった	22	34.8%
3 どちらでもない	2	3.2%
4 あまり良くなかった	2	3.2%
5 良くなかった	0	0.0%
6 無回答	11	17.5%



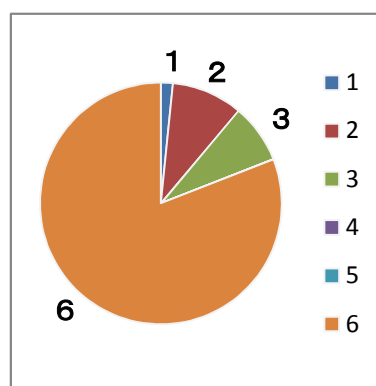
【ご感想・ご意見等】

- ・国籍が違う人とディスカッションできて、違う視点から意見が聞けたり言えたりして、勉強になりました。
- ・自分たちだけでは思いつかないようなアイデアを沢山出すことができよかったです。
- ・自分は発言することが苦手だったので、こういう場で発言することができ、とてもよかったです。
- ・様々な立場からの意見が知れてよかったです。
- ・たくさんの意見を交流することができた。
- ・大学生と初めて交流できたのがよかったです。
- ・大学生と関わる機会はほとんどないので、とても良い刺激になった！
- ・あまり話し合う機会など無いのでこのようなことについて話し合えて本当に良かったです。他の班の意見なども参考になって良かった。
- ・自分の意見をしっかりと言えし、他の人が何を考えているのかわかった。
- ・自分の団体に対しての意見も聞けたし、別団体の様子を知り、改善点などもわかった。
- ・改めて自分は、地域が好きだと思えた。周りのみんなに刺激されて益々良い活動ができそう。
- ・あんまり話し合えなかった。単に人の話聞いただけ。
- ・本当にいい勉強になった。
- ・普段関わりのない人たちと一緒にディスカッションができてよかったです。
- ・皆さんちゃんと自分の意見を述べた。グループ内にいい空気ができた。
- ・皆さんのご意見を本当によかったと思います。未来はどうなっていくか、期待しています。
- ・丹波市という地域だけでもこれほど多くの面白い活動があり、地域について考えさせられました。
- ・他大学の人との交流をしたことで、様々な意見を聞くことができた。
- ・高校生も混じってのフリーディスカッションで、様々な意見が出て楽しめました！デザートもおいしかったです。!!!
- ・他大学、高校生と交流できる場で良かった。
- ・同じ地域で活動している学生同士でも、捉え方、動き方が様々で、良い刺激になりました。
- ・みんなそれぞれ意見が違い、様々な考えに触れることができた。
- ・自分たちの団体では知り得ない情報を知れたのがよかったですと思います。地域について考える機会を与えて下さってありがとうございます。
- ・思ったより活発に意見交換が出来ました。
- ・自分の意見とは違った視点や観点からの意見がきけてすごく面白かったです。
- ・他団体の方ともよく交流できて良かったです。
- ・いろいろな意見で話が盛り上がり、楽しかった。もう少し進行が安定してれば助かったかもです。
- ・学生さん達が丹波地域の良さを色々と伝えて行ってもらうことに期待します。

- ・コーディネイト役が優秀。発表事例が多すぎ。質疑応答は必要。
- ・地域の年配の方のみならず、高校生たちもしっかりしており、地域を活性化するためにいろいろな考え、アイデアを出して工夫していることに感銘を受けました。
- ・Good
- ・いろいろな意見を聞かせていただきました。
- ・高校生を強制的に、各班に分けても良かった。
- ・思わぬ場で国際交流できました。ただ、日本語の上達度にばらつきがありましたので. . .。

問6 (参加された方のみ)懇親会について。

	回答数	割合
1 非常に良かった	1	1.6%
2 良かった	6	9.5%
3 どちらでもない	5	7.9%
4 あまり良くなかった	0	0.0%
5 良くなかった	0	0.0%
6 不参加・無回答	51	81.0%

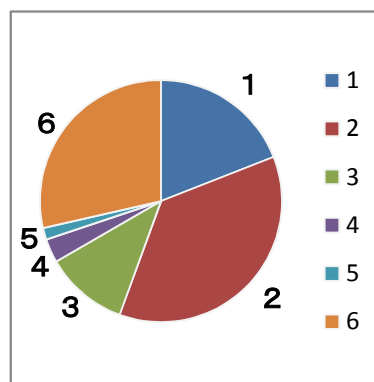


【ご感想・ご意見等】

- ・ビールがなくて残念でした。
- ・マヨネーズが苦手ですサンドイッチ無理でした。

問7 事務局の運営について。(企画のためのアンケート、報告書の作成依頼、当日の進行など)

	回答数	割合
1 非常に良かった	12	19.0%
2 良かった	23	36.5%
3 どちらでもない	7	11.1%
4 あまり良くなかった	2	3.2%
5 良くなかった	1	1.6%
6 無回答	18	28.6%



【ご感想・ご意見等】

- ・すごく効率良く企画を回してくれていた。
- ・とてもスムーズでした。
- ・ゴミ集めなど、ありがとうございました。
- ・企画自体はとてもおもしろかったが、質問内容など分かりづらいなと思った。
- ・とても楽しかったです。正直、少しもの足りないと感じるくらいです。もっといろんな人と話し、色んな地域を知りたい欲が深まりました。
- ・もう少し全体的に時間的余裕が欲しかった。
- ・進行の順番をはっきりしてもらいたかったです。
- ・沢山の方と交流できて良かったです！
- ・タイムスケジュールが不明瞭。(発表順、全体のタイムスケジュール)
- ・地域性を活かしたデザートを提供したり、大学教員も招いたりして下さって、有意義な話がありました。
- ・少し時間設定が良くなかったと思う。

- ・進行がスムーズで上手だなと思いました。
- ・少し時間がおしてしまいましたが、スムーズな進行でした。
- ・たくさんメールを送っていただいて助かりました。
- ・時間と人をつめこみすぎです。発表のなかには「地域連携」がわからないものがあり、そのことは各発表者に伝えておいて欲しかった。高校生が発表しているのは良かった。
- ・午前と午後の部に分けたが、午後の部に社会人の参加が少なすぎる。
- ・各グループの報告時間の設定の不手際。5分では短すぎるだろう。実行委員会（特に県民局）によるプログラム計画では検討されなかったのか。ポスット使用についても事前の説明不足（1大学1枚を後から通知）。司会の上から視線が不快。報告団体名の紹介についても「にしき恋（神戸大学）」の紹介に「一番活動している大学」との評価を入れたが、それは出席者が評価することであって、司会のすべきことではない。他グループに失礼である。
- ・スケジュールが厳しい感じがした。

問8 午前、午後を通して、フォーラムについての、ご感想・ご意見。

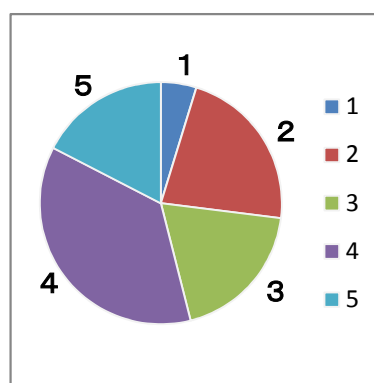
- ・（高校生である私にとって）大学生の人達や地域の事とはまったく関わりが無かったので、高校生にはない考え方（を聞くことができ）良かったと思った。
- ・高校生から大人まで、幅広い年層の意見を聞くことができたので、よい経験になりました。
- ・あまり体験できないことに参加できて良かった。
- ・大学生や地域の方々との交流はあまりない機会だったので、とてもいい勉強になりました。
- ・私は午後だけしか参加していませんが、とても良い経験になりました。
- ・たくさんの大学生と関わったり色々な意見が聞けたのですごく良かったと思います。これからも参考にしながら地域に関わっていけるようにしたいと思います。
- ・こういうフォーラムに参加することはなかなかないので、今回活発な意見交流ができて楽しかったです。都市部から農村部へ魅力を感じて来ていただければとても嬉しいです。
- ・一つの地域であっても様々な関わり方があることが分かりおもしろかった。
- ・もう少し、学生同士がふれ合えるプログラムを組んでほしかった（早い時間に）。他の団体について全然知らなすぎて、反省しました。
- ・他大学の活動を知ることができて勉強になりました。
- ・ご飯良かったです。
- ・参考になったことがたくさんあるので、帰国したら、今日勉強したことを実際に当てはめたいと思う。
- ・最後の、先生方からのコメントで、このイベントをもっと深く知ることができました。
- ・長時間だったが楽しかった。他校、社会人の人たちと関わることができてよかった。
- ・今日一日中充実して過ごしました。すごく楽しかったです。いろいろな大学から知識を勉強しました。農業という産業についてあらためて理解しました。こういうイベントはもっと参加したいと思います。
- ・今日とても充実した一日を過ごしました。今回とても有意義な研修会でした。参加して良かったと思います。
- ・これからも、このような報告会に参加させていただきたいと思いました。
- ・とっても緊張したけれど、楽しく1日過ごせました。
- ・普段活動をしている柏原中心街からは広い範囲の活動について知ることができたので、丹波への感じ方が変わった。
- ・1日を通して丹波の魅力を再確認することができた。
- ・ありがとうございました。

- ・知らないことがまだまだたくさんあって、それを少しでも知り、また知っていることを自分の言葉で伝えることができ、いい経験になりました。すごく面白かったです。ありがとうございました。
- ・他大学という、普段関わることのない人々と関わることができ、いい経験ができました。
- ・たくさんの活動を知ることができたので、とても楽しかったです。すてきな時間をありがとうございました。
- ・場所、会場は非常によし。反省会の予算が少なすぎる。学生・各プロジェクトの交流時間がない！
- ・色々な勉強になりました。参加することが出来てよかったと思います。
- ・学生の発表を、もう少し時間をかけて聞きたいと思いました。
- ・午後の部、特に発表の部は時間がなく、とてもせかさされたイメージです。
- ・他団体のことを知れて本当に良かった。
- ・様々な学生が交流できる場を作ってください、ありがとうございます。

問9 ご回答者について

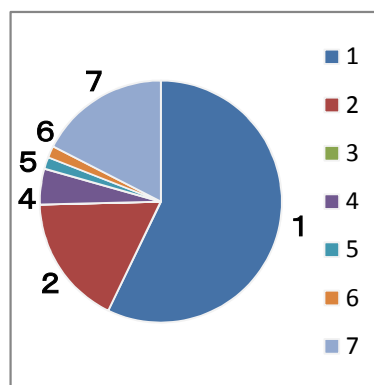
①お住まい

	回答数	割合
1 篠山市内	3	4.8%
2 丹波市内	14	22.2%
3 兵庫県内の他市町	12	19.0%
4 兵庫県外	23	36.5%
5 無回答	11	17.5%



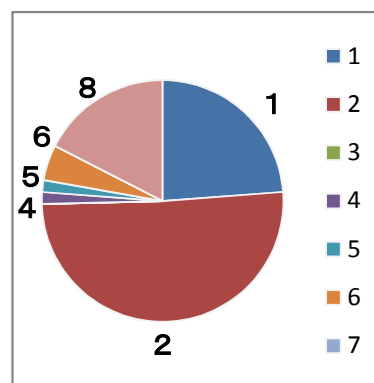
②ご職業

	回答数	割合
1 大学生	36	57.0%
2 高校生	11	17.5%
3 会社員	0	0.0%
4 公務員	3	4.8%
5 自営業	1	1.6%
6 その他	1	1.6%
7 無回答	11	17.5%



③年代

	回答数	割合
1 10代	15	23.8%
2 20代	32	50.7%
3 30代	0	0.0%
4 40代	1	1.6%
5 50代	1	1.6%
6 60代	3	4.8%
7 70代以上	0	0.0%
8 無回答	11	17.5%



ご協力いただき、ありがとうございました。

平成27年度丹波地域大学連携フォーラム

これから求められる学生の地域貢献とは

開催日 平成27年12月12日（土曜日）

時刻・会場 午前の部 10:00～:12:45 丹波市市島町前山地区

午後の部 14:00～:18:00 篠山市民センター 2階催事場

(〒669-2321 篠山市黒岡191 電話:079-554-2188)



主催：丹波地域大学連携フォーラム実行委員会
(関西学院大学、神戸大学、関西大学、篠山市、丹波市、兵庫県丹波県民局)

お問い合わせ先：丹波地域大学連携フォーラム実行委員会 事務局
〒669-3309 兵庫県丹波市柏原町柏原 688 兵庫県丹波県民局 丹波土木事務所 まちづくり建築課
直通電話：0795-73-3862 ファクシミリ：0795-72-4596

丹波地域大学連携フォーラム委員会では、毎年、丹波地域にお住まいの方々、地域団体、学生団体の方々等にお集まりいただき、フォーラムを行っています。

今年度は「これから求められる学生の地域貢献とは」をテーマに、以下のプログラムにより、現在丹波地域で活動されている学生団体からの報告、フリーディスカッションなどを行い、ご参加の皆様との交流を広げ、地域貢献について考えを深める機会にしたいと存じます。

プログラム

- 10:00 丹波市市島町で学生団体「丹波の自然有機農法を学ぼう」の活動内容報告と活動場所見学
講師 関西大学教授 山本 敏幸 氏
丹波市市島町前山コミュニティセンターで炊き出し訓練、平成26年度災害現場復興状況見学

- 12:45 篠山市民センターへ移動

- 13:30 午後の部の受け付け開始

- 14:00 開会挨拶 丹波地域大学連携フォーラム実行委員会会長 関西学院大学教授 客野 尚志 氏
主催者挨拶 丹波県民局長 柳瀬 厚子
概要説明 丹波県民局丹波土木事務所まちづくり参事 足立 寿伸
学生団体の活動状況報告
 - ・関西学院大学 法学部山下ゼミ・地域づくりプロジェクト
 - ・神戸山手大学 歴史文化ツーリズムゼミ
 - ・京都大学 里山プロモーションチーム
 - ・関西大学 丹波の自然有機農法を学ぼう
 - ・神戸大学 にしき恋
 - ・神戸大学 サンセット12
 - ・神戸親和女子大学 ミライの輪
 - ・立命館大学 学生団体Clown

- 15:00 フリーディスカッション コーディネーター 神戸大学特命助教 清野 未恵子 氏
神戸大学学術研究員 高田 晋史 氏

- 18:00 閉会 希望者による懇親会

- 19:00 懇親会終了

フリーディスカッション コーディネーターのご紹介

清野 未恵子(きよの みえこ) 氏



神戸大学大学院人間発達環境学研究科特命助教。
2011年～2015年10月まで神戸大学篠山フィールドステーションの駐在員（特命助教）を務め、地域の課題に取り組む学生や地域コミュニティの支援をおこなってきた。
2015年からはNPO 里地里山問題研究所の副理事として、専門であるニホンザル研究を生かした獣害対策、ならびにそれを資源とした地域活性化にも取り組んでいる。

高田 晋史(たかだ しんじ) 氏



神戸大学大学院農学研究科地域連携センター 学術研究員（農学博士）。
合同会社ルーフス代表。研究分野は、農村開発学、農村計画学。
大学院時代は中国に5年間留学し、中国のグリーン・ツーリズムについて研究。
現在は、神戸大学篠山フィールドステーションに駐在し、神戸大学と篠山市が連携して実施する地域おこし協力隊事業のコーディネート業務を行っている。

① 地域づくりプロジェクト 〈関西学院大学〉
〔丹波市柏原町柏原地区〕

- 丹波へのI・Jターン者のインタビューを行い、丹波市へのI・Jターンを促進する映像を作成し、情報発信する。
- 地域の子育て環境の改善、子供の居場所づくりを通じて子育て世代等のまちづくりへの関心を高め、青少年層の郷土愛を育む。

② 丹波の自然有機農法を学ぼう 〈関西大学〉
〔丹波市市島町〕

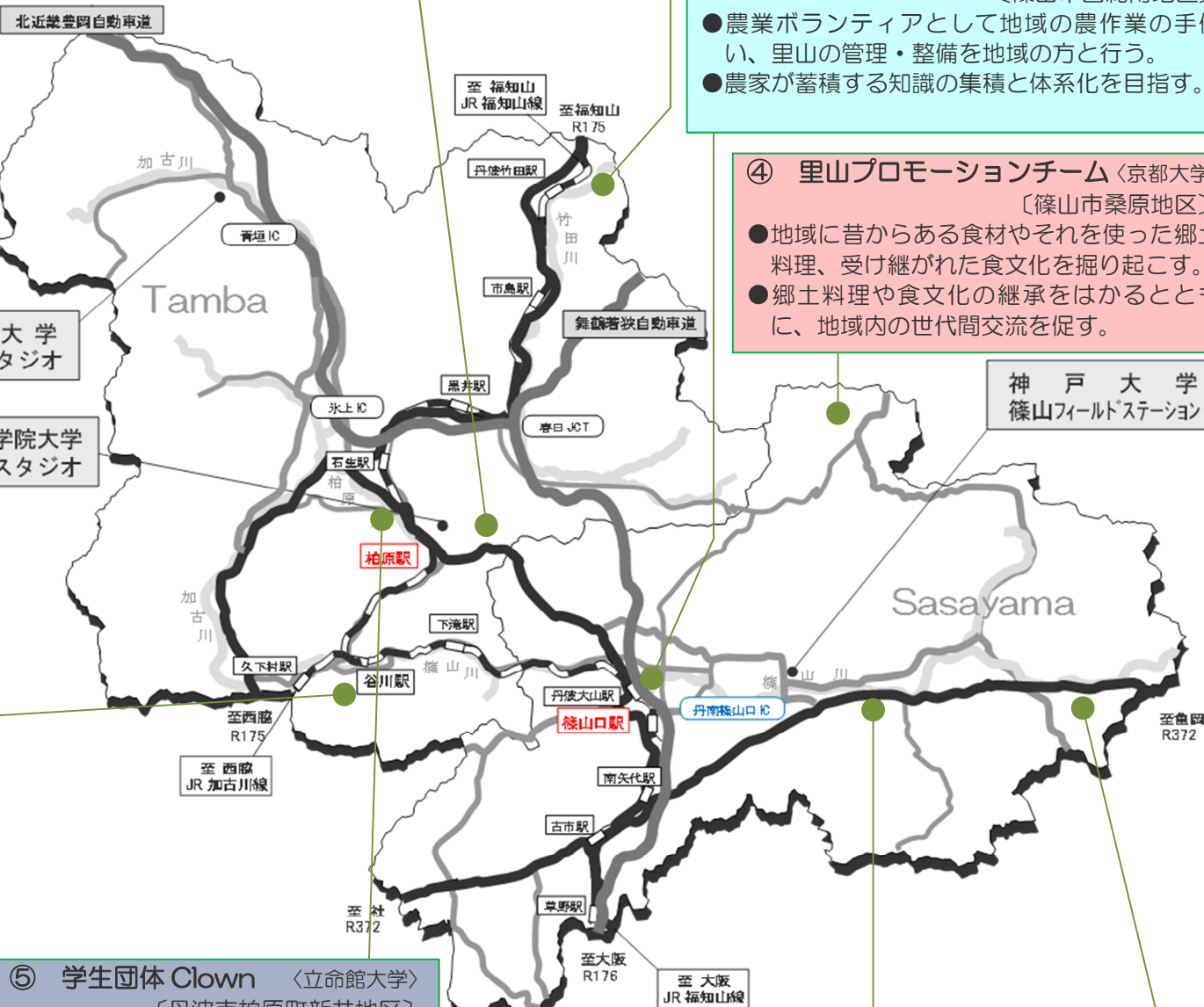
- 酒米の田植えから収穫までの農作業経験を通して、自然有機栽培と風土に合った自然農法を実践経験から学び、農作の知恵の連環を目指す。

③ にしき恋 〈神戸大学〉
〔篠山市西紀南地区〕

- 農業ボランティアとして地域の農作業の手伝い、里山の管理・整備を地域の方と行う。
- 農家が蓄積する知識の集積と体系化を目指す。

④ 里山プロモーションチーム 〈京都大学〉
〔篠山市桑原地区〕

- 地域に昔からある食材やそれを使った郷土料理、受け継がれた食文化を掘り起こす。
- 郷土料理や食文化の継承をはかるとともに、地域内の世代間交流を促す。



⑤ 学生団体 Clown 〈立命館大学〉
〔丹波市柏原町新井地区〕

- キャンプ場内のツリーウスを使った夏祭りで、ワークショップや地元鹿肉を使用した店を開き、地域の魅力を知るイベントを開催する。

⑦ サンセット12 〈神戸大学〉
〔篠山市日置地区〕

- 地区内に多く存在する歴史的建造物、史跡、文化など地域資源が人材不足により廃れようとしているため、高齢化により維持が困難になった地域の祭りに参加し活性化させる。

⑥ ミライの輪 〈神戸親和女子大学〉
〔丹波市山南町久下地区〕

- 空き家になった古民家を利用しイベントを開催する。
- 新しい特産品を開発し地域ブランドを生み出すことで、人々の注目を集めるまちづくりを目指す。

⑧ 歴史文化ツーリズムゼミ 〈神戸山手大学〉
〔篠山市福住地区〕

- 農家にとって害獣となった野生動物の肉と地元の野菜を生かした名物料理を開発する。
- 古民家を拠点に丹波地域の自然と文化を満喫する滞在型観光の可能性を探る。

学生団体の活動位置図

学生団体の活動状況



にしき恋(篠山市西紀南地区)



地域づくりプロジェクト(丹波市柏原町柏原地区)



歴史文化ツーリズムゼミ(篠山市福住地区)



里山プロモーションチーム(篠山市桑原地区)



ミライの輪(丹波市山南町久下地区)



サンセット12(篠山市日置地区)



学生団体 Clown(丹波市柏原町新井地区)



丹波の自然有機農法を学ぼう(丹波市市島町)

これから求められる学生の地域貢献とは

開催日時 平成27年12月12日(土曜日) 14:00～:18:00

会場 篠山市民センター 2階催事場 (〒669-2321 篠山市黒岡191 電話:079-554-2188)

主催 丹波地域大学連携フォーラム実行委員会

(関西学院大学、神戸大学、関西大学、篠山市、丹波市、兵庫県丹波県民局)

当委員会では、毎年、丹波地域にお住まいの方々、地域団体、学生団体の方々等にお集まりいただき「丹波地域大学連携フォーラム」を行っています。今回は「これから求められる学生の地域貢献とは」をテーマに、現在丹波地域で活動されている学生団体からの報告とフリーディスカッションを通じて、地域貢献について考えます。ご多忙の折と存じますが、皆様ぜひご参加くださるようお願い申し上げます。

プログラム

- 13:30 午後の部の受け付け開始
- 14:00 開会挨拶 丹波地域大学連携フォーラム実行委員会会長 関西学院大学教授 客野 尚志 氏
主催者挨拶 丹波県民局長 柳瀬 厚子
- 概要説明 丹波県民局丹波土木事務所まちづくり参事 足立 寿伸
学生団体の活動状況報告
 - ・ 関西学院大学 法学部山下ゼミ・地域づくりプロジェクト
 - ・ 神戸大学 にしき恋
 - ・ 神戸山手大学 歴史文化ツーリズムゼミ
 - ・ 神戸大学 サンセット12
 - ・ 京都大学 里山プロモーションチーム
 - ・ 神戸親和女子大学 ミライの輪
 - ・ 関西大学 丹波の自然有機農法を学ぼう
 - ・ 立命館大学 学生団体Clown
- 15:00 フリーディスカッション コーディネーター 神戸大学特命助教 清野 未恵子 氏
神戸大学学術研究員 高田 晋史 氏
- 18:00 閉会、希望者による懇親会
- 19:00 懇親会終了

参加方法：参加ご希望の方は、平成27年12月4日までに、事務局へお申し込みください。

(事務局：兵庫県丹波土木事務所まちづくり建築課 直通電話0795-73-3862)

フリーディスカッション コーディネーター

清野 未恵子(きよの みえこ)氏

神戸大学大学院人間発達環境学研究科特命助教。
2011年～2015年10月まで神戸大学篠山フィールドステーション
駐在員(特命助教)として地域コミュニティ支援等を行う。
2015年からはNPO里地里山問題研究所の副理事として
地域活性化に取り組む。



フリーディスカッション コーディネーター

高田 晋史(たかだ しんじ)氏

神戸大学大学院農学研究科地域連携センター学術研究員
(農学博士)。研究分野は、農村開発学、農村計画学。
神戸大学篠山フィールドステーションに駐在し、神戸大学と篠山市
が連携して実施する地域おこし協力隊事業のコーディネ
ーター業務を行っている。



午後の部会場 篠山市民センターのご案内：神姫グリーンバス二階町停留場から北へ徒歩約3分



案内図



位置図

学生団体の紹介（団体名、学校名、活動地、活動概要）

地域づくりプロジェクト〈関西学院大学〉〔丹波市柏原町柏原地区〕

- 丹波へのI・Jターン者のイビューを行い、丹波市へのI・Jターンを促進する映像を作成し、情報発信する。
- 地域の子育て環境の改善、子供の居場所づくりを通じて子育て世代等のまちづくりへの関心を高め、青少年層の郷土愛を育む。

サンセット12〈神戸大学〉〔篠山市日置地区〕

- 地区内に多く存在する歴史的建造物、史跡、文化など地域資源が人材不足により廃れようとしているため、高齢化により維持が困難になった地域の祭りに参加し活性化させる。

にしき恋〈神戸大学〉〔篠山市西紀南地区〕

- 農業ボランティアとして地域の農作業の手伝い、里山の管理・整備を地域の方と行う。
- 農家が蓄積する知識の集積と体系化を目指す。

里山プロモーションチーム〈京都大学〉〔篠山市桑原地区〕

- 地域に昔からある食材やそれを使った郷土料理、受け継がれた食文化を掘り起こす。
- 郷土料理や食文化の継承をはかるとともに、地域内の世代間交流を促す。

歴史文化ツーリズムゼミ〈神戸山手大学〉〔篠山市福住地区〕

- 農家にとって害獣となった野生動物の肉と地元の野菜を生かした名物料理を開発する。
- 古民家を拠点に丹波地域の自然と文化を満喫する滞在型観光の可能性を探る。

ミライの輪〈神戸親和女子大学〉〔丹波市山南町地区〕

- 空き家になった古民家を利用しイベントを開催する。
- 新しい特産品を開発し地域ブランドを生み出すことで、人々の注目を集めるまちづくりを目指す。

丹波の自然有機農法を学ぼう〈関西大学〉〔丹波市市島町〕

- 酒米の田植えから収穫までの農作業経験を通して、自然有機栽培と風土に合った自然農法を実践経験から学び、農作の知恵の連環を目指す。

学生団体 Clown 〈立命館大学〉〔丹波市柏原町地区〕

- キャンプ場内のツリーウスを使った夏祭りで、ワークショップや地元鹿肉を使用した店を開き、地域の魅力を知るイベントを開催する。

お問い合わせ先：丹波地域大学連携フォーラム実行委員会 事務局

〒669-3309 兵庫県丹波市柏原町柏原 688 兵庫県丹波県民局 丹波土木事務所 まちづくり建築課

直通電話：0795-73-3862 ファクシミリ：0795-72-4596

4. 実行委員会

丹波地域大学連携フォーラム実行委員会 会則

- (名称)
第1条 この会は、丹波地域大学連携フォーラム実行委員会（以下「実行委員会」という。）という。
- (目的)
第2条 実行委員会は、丹波地域において大学が地域と連携して行うまちづくりや農業等に関する活動の発信及び大学と地域の連携の発展を目的とした丹波地域大学連携フォーラム等の実施に関する企画調整及び進行管理を行い、適切かつ円滑に遂行することを目的とする。
- (事業)
第3条 実行委員会は、前条の目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。
（1）企画及び事業計画の策定に関すること
（2）総合調整及び進行管理に関すること
（3）広報活動の推進に関すること
（4）その他必要な事項
- (構成員)
第4条 実行委員会は、別表に掲げる者をもって構成する。
- (役員)
第5条 実行委員会に、会長1名、副会長3名を置く。
2 会長は、委員の互選によりこれを定め、副会長は委員の中から会長が指名する。
3 会長は、実行委員会を代表し、会務を総括する。
4 副会長は、会長を補佐し、会長が不在のとき、または会長に事故があるときは、その職務を代行する。
5 監事は、丹波県民局丹波土木事務所工事業務課長をもって充てる。
6 監事は、会計を監査する。
- (顧問)
第6条 実行委員会に顧問を置くことができる。
2 顧問は、会長が委嘱する。
3 顧問は、必要に応じて実行委員会に出席し、実行委員会の事業について、会長の諮問に応じ意見を述べることができる。
- (オブザーバー)
第7条 実行委員会にオブザーバーを置くことができる。
2 オブザーバーは、これまで丹波地域での地域貢献活動に実績のある者から会長が委嘱する。
- (会議)
第8条 実行委員会の会議は、必要に応じて会長が招集し、会長がその議長となる。
2 委員会は、委員の半数以上が出席しなければ会議を開くことができない。
3 委員が、事故その他やむを得ない理由により会議に出席できないときは、代理人を出席させることができる。
4 実行委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数の時は議長の決するところによる。
5 実行委員会はその下にワーキング部会を設置し、開催することができる。ワーキング部会の運営に関する事項は別に定める。
- (会長の専決処分)
第9条 会長は実行委員会を招集するいとまがないとき、又は本会の権限に属する事項で簡易なものについては、これを専決処分することができる。
2 前項の規定により専決処分したときは、会長は、これを次の実行委員会において報告しなければならない。
- (会計)
第10条 実行委員会の会計は、事務局が処理する。
2 実行委員会の経理は、負担金その他の収入をもって充てる。
- (事務局)
第11条 実行委員会の事務局は、兵庫県丹波県民局丹波土木事務所まちづくり建築課に置く。
2 事務局長は、兵庫県丹波県民局丹波土木事務所まちづくり建築課長の職にある者をもって充てる。
- (補則)
第12条 この会則に定めるもののほか、実行委員会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。
- 附則
この会則は、平成27年10月22日から施行する。

別表

丹波地域大学連携フォーラム実行委員会委員

(順不同)

氏名	分野	所属団体・役職	備考
客野 尚志	学識経験者	関西学院大学 総合政策学部 教授	会長
清水 陽子	学識経験者	関西学院大学 総合政策学部 准教授	副会長
出町 慎	学識経験者	関西大学 佐治スタジオ室長	副会長
高田 晋史	学識経験者	神戸大学篠山フィールドステーション学術研究員	副会長
清野 未恵子	学識経験者	神戸大学大学院 人間発達環境学研究科 特命助教	委員
堀井 宏之	行政	篠山市 政策部長	委員
足立 博	行政	丹波市 企画総務部長	委員
足立 寿伸	行政	兵庫県 丹波県民局丹波土木事務所 まちづくり参事	委員
間嶋 泰則	行政	兵庫県 丹波県民局丹波土木事務所 工事業務課長	監事

丹波地域大学連携フォーラム実行委員会 顧問

氏名	分野	所属団体・役職	備考
江川 直樹	学識経験者	関西大学 環境都市工学部 教授	顧問
角野 幸博	学識経験者	関西学院大学 総合政策学部 教授	顧問
星 信彦	学識経験者	神戸大学大学院 農学研究科 教授 〔 農学研究科地域連携センター長、 篠山フィールドステーション長 〕	顧問

<事務局> 丹波県民局 丹波土木事務所 まちづくり建築課

丹波地域大学連携フォーラム

報告書

平成 28 年 3 月発行

編集・発行 丹波地域大学連携フォーラム実行委員会事務局
兵庫県丹波県民局 丹波土木事務所 まちづくり建築課
〒669-3309 兵庫県丹波市柏原町柏原 688
TEL : 0795-73-3862、FAX : 0795-72-4596